

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2023 9

会員数 915 名

令和5年9月1日現在

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●令和5年9月10日発行(毎月1回10日発行)第668号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 上野 学●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価 1部 20円(購読料は会費に含まれています)



▲館山湾花火大会の様子(8月29日撮影)

◇訃報 名誉会頭 本間 明 氏ご逝去

◇第59回館山湾花火大会

～3千発が夜空を焦がす!約2万5千人の人出で盛況裡に開催～

◇潮流を読む

わが国の将来的な『労働供給の天井』問題解決のために

◇トレンド通信 「お店やお客の観察はこんなに面白い」

◇気象予報士×税理士 藤富郷の クラウドな話

◇館山市 令和6・7年度「入札参加資格審査申請」

～9月15日から受付開始～

◇創業前・創業後間もない方向けのイベント

～第4回創業者交流会 in 南房総～

◇職場のかんたんメンタルヘルス 希薄な人間関係がメンタル不調に

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(1.0%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 1.25% (令和5年9月1日現在)
融 資 対 象	従業員(家族従事者、パート、法人の役員除く)が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

名誉会頭 本間 明 氏 ご逝去

当所名誉会頭（元会頭）、本間明氏が、去る令和5年8月24日にご逝去されました。

本間氏は、昭和41年4月から昭和49年12月まで常議員、昭和49年12月から昭和60年5月まで副会頭、昭和60年5月から平成15年12月まで会頭、さらに平成16年3月からは名誉会頭として、約60年間の長きにわたり商工会議所役員として地域経済の活性化、地域

社会の福祉増進に貢献されました。

また、ご自身が経営された房州海運株式会社、房州通運株式会社、南房通運株式会社、房州瓦斯株式会社、南房タクシー株式会社、極洋船舶工業株式会社、有限会社房州日日新聞社、房州物流株式会社で役員を務められた他、館山信用金庫理事長、館山市社会福祉協議会会長、館山法人会会

長等、この他にも数多くの役職を務められ、地域社会・地域経済の発展に大きな足跡を残されました。

これらの御功績が認められ、平成14年に勲四等瑞宝章を受章された他、内閣総理大臣表彰、日本商工会議所特別功勞表彰など数多くの受章の栄にも浴されました。

会頭在任期間は、当所歴代会頭最長の18年8か月に亘り、この期間は日本

申、商工会議所活動の源となる財政基盤の拡充にも注力されました。

さらに、地域社会全体の発展に寄与された本間氏は、都市部から安房地域へのアクセスの利便性向上を図るため、公共交通機関であるJR内房線の利活用推進、高速道路の延伸と幹線道路網の整備に関する要望活動に取組んだ他、中心市街地の活性化を図るため、安房地域の核である館山駅に橋上駅舎を建設し、館山駅を東西に結ぶ自由通路の建設を推進、市内共通商品券などを活用した地元商店街の利活用推進にも取組まれました。

この他にも、バブル経済や規制緩和を追い風に外部資本の大型店出店計画が増加した時期には、商業活動調整協議会（商調協）を設置し、無秩序な大型店の出店を抑制し、地元商店街とのバランスや適正な消費環境の整備によるまちづくりにもご尽力されました。

たお考えは当所の礎となっており、商工会議所活動の様々な場面に反映されております。

このように、本間名誉会頭は、商工会議所活動に絶大なご功績を残され、この他にも官民様々な分野でご活躍され、当地域における経済界の発展のみならず、社会全体の発展や福祉の増進にご尽力されました。

この度のご逝去は、当所は言うまでもなく地域にとっても大変大きな損失であり、心安らかに永遠の眠りにつかれますよう、謹んでご冥福をお祈りいたします。



全国が遍く好景気に沸いたバブル期と重なっており、当地域においても多くの事業者が事業拡大に積極的な動きを見せました。本間名誉会頭は、地域事業者のリーダーとしてこれらを強力に牽引する一方、小規模・零細な事業者が取り残されないよう商工会議所の責務である経営改善普及事業の推進、地域の活性化や経営環境の改善に資する行政への意見具

本間名誉会頭の信念であった「商工会議所は地域事業者の拠りどころであり、最も身近な伴走者でなければならぬ」「大企業や地場産業のない」当地域の発展には、事業者の相互扶助が肝要である」といっ

充実した設備と 細かいサービス 大型カラー印刷機完備 !!	株式会社 集賛舎	SHUNSA
	館山本社・館山工場 館山市山本226 〒294-0014 TEL.0470-22-2277 FAX.0470-23-2278	千葉支社(経営本部) 千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813 TEL.043-300-8661 FAX.043-300-8665
○チラシ・パンフレット印刷		
○オンデマンド印刷 データ入稿～印刷～製本		
○記念誌・自分史・郷土史 写真集・自費出版 etc...		
	お気軽にお問合せください	

3千発が夜空を焦がす！ 第59回館山湾花火大会 2万5千人の人出で盛況裡に開催



〜皆様のご協力ありがとうございました〜
夏の館山を彩る一大行事として、市民はもとより多くの観光客からも絶大な人気を誇る恒例の『館山湾花火大会』が8月29日に開催されました。
コロナ禍の影響により停滞した地域経済の活性化や、地域住民への日頃の感謝を目的に開催された本年度の花火大会は、「このような時こそ元気を出さねば！」といった、会員の皆様を中心としたご協賛者様の絶大なご支援を中心に、約3,000発の花火として多くの観客を魅了しました。
当初は、伝統となっている8月8日の予定で準備を進めましたが、台風7号の影響を考慮し日程を再調整しての実施となりました。おかげさまで平日開催にも関わらず約2万5千人の人出で盛況裡に幕を閉じました。
あらためまして、ご協賛をいただきました皆様、並びに大会開催にご協力いただきました関係機関の皆様にご挨拶申し上げます。

法律・税務・商工相談

■法律 千葉県産業振興センター

■税務 佐藤 裕介 先生
根本 嘉美 先生

■商標特許 神崎 正浩 先生

ご相談のときは事前にご連絡下さい。



会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)

潮流を讀む

「わが国の将来的な

『労働供給の天井』問題解決のために」

大和総研のエコノミストは、日本の経済活動の正常化が当面継続すると見込まれる中、人手不足は一時的な問題というよりも、中長期的に注視すべき社会構造的な問題として指摘している「注1」。ここでは「労働供給の天井」というキーワードが挙げられている。「労働供給の天井」とは、労働需給の逼迫（ひっばく）を解消するわが国の労働供給能力の

限界が見えてくることと捉えられる。過去20年間を見ると、労働供給量の減少は明らかである。20〜74歳人口は過去20年間で8%減少した。今後は、一定の外国人の流入が想定されているにもかかわらず、人口動態を反映する形で就業者数も減っていく傾向が続くことが、政府の将来推計「注2」の見通しである。この推計では、20〜74歳人口は今後20年間で14%減少し、その次の20年間で21%減少する。



「労働供給の天井」の問題を解決するためには、(1)労働参加率を高めるか、(2)就業可能な外国人の流入を増やすか、もしくは(3)AI（人工知能）を含むロボットを活用するかという選択肢がある。まず労働参加率を高めることが最重要であろう。前述のように過去20年間で20〜74歳人口は減少したが、就業者数は女性や高齢者の労働参加の進展などにより同7%増加した。労働参加率を増やすには、前述のエコノミス

トは労働市場改革の必要性を説いている。つまり、「1人1人の付加価値創出能力を高め、年齢や性、ライフステージなどにかかわらず働く意欲や能力を發揮する労働市場をいかに構築するかがこれまでに以上に問われるだろう。」としている。現政権も「リ・スキリング」注3、「職務給」注4、「労働移動の円滑化」から成る三位一体の労働市場改革を推進する方針を打ち出している。

しかし、前述の肝心要の「1人1人の付加価値創出能力」の向上に供給される労働力の質の向上がなければ、(1)労働参加率を高める、どころか逆の効果を招く可能性がある。日本人の「1人1人の付加価値創出能力」の向上がないと、(2)外国人労働者の活用と(3)ロボットの活用の方が、効率的に付加価値を創出できる可能性がある。このため、労働供給の量と質の不足の問題は区別して考える必要がある。産業別、業種別、職域別に日本人の「1人1人の付加価値創出能力」を考えていかないと、「リ・スキリング」だけでは「労働供給の天井」は、「労働供給の量の天井」から、いづれ「労働供給の質の天井」に置き換わる可能性が高い。この問題が顕在化すれば、既

存の労働者は、付加価値創出能力を高めるどころか、逆に既存の生産性の低い職務を守ろうとするインセンティブが高まる可能性がある。

「労働供給の天井」は日本の経済成長を今後左右する。これについて前述のエコノミストは「労働供給が制約となつて需要の回復が遅れたり」する可能性を指摘している。確かに、少子高齢化の進展を考えると、日本では労働供給の「量」を増やす余地は限られる一方、「質」を高める余地はかなり大きい。しかし「質」を高める工夫は前述したようなキーワードで表現できる画一的な手法ではない。企業の経営者が自社の付加価値を追求していく中で、必要な職能を特定し、その上で経営者の責任において従業員を再教育していくという覚悟が必要である。この付加価値を従業員と追求するという経営者の覚悟があつてこそ、従業員を企業の重要な資産と見なし、その資産を最大限に活用することを目的とした経営手法である人的資本経営の本格的な取り組みにつながるのではない。労働供給の逼迫は中長期的に継続し得る構造問題であり、労働供給の強化は成長戦略といえる。わが国の企業の

経営者1人1人が成長戦略を担っている責任感が今後の日本の成長を大きく左右するといえよう。(7月20日執筆)

〔注1〕神田 慶司「経済正常化後に懸念される『労働供給の天井』問題」、大和総研コラム、2023年7月12日

〔注2〕国立社会保障・人口問題研究所が2023年4月26日に公表した「日本の将来推計人口（令和5年推計）」における将来推計人口（中位推計）。

〔注3〕企業がDX（デジタルトランスフォーメーション）デジタル化による企業のビジネスモデルの変革）などの自社の変革のため、新たな職能を有する人材が必要となり、その職能を開発するための再教育などを意味する。

株式会社大和総研 金融調査部
主席研究員 内野 逸勢

気象予報士 × 税理士 藤富郷の

クラウドな話

「秘境駅で心が洗われる」



「秘境駅」という言葉をご存じでしょうか。人里離れた所にある駅のことをいい、そこは林の中だったり、広大な草原の中だったり、列車に乗っているとなぜここに駅があるのだろうかという驚く所にあります。

誰が利用しているのかなと感じるのですが、元々は意味があつて駅がつけられていました。時代が進むにつれて集落がなくなつたり、近くに高速道路

ができて鉄道を使わなくなった

りするなど、利用者が極端に減り、駅周辺の雰囲気が変わつたのです。今は秘境駅の周りには民家がないことが多く、アクセスする道がない駅もあり、訪れるのが困難な場合がほとんどです。鉄道で行こうにも、普通列車でも通過してしまうことが多く、本数が少なくなっています。ただ、その困難さが秘境駅に引き付けられる魅力にもなっています。

秘境駅を初めて訪れたのは大学生の時、飯田線の田本駅です。この駅は、秘境駅の多い飯田線の中でも有数の秘境感がある駅で、天竜川の渓谷の崖に沿ってへばりつくようにホームがあります。駅からは獣道のような山道が続き、20分ほど歩いてみても全く家や人の気配はありません。駅に戻っても次の列車まで3時間ほどあり、ベンチに座ってぼーっとするしかありませんでした。仕方なくしばらく景色を眺めていたら、はっと気が付いたのです。駅から見える景色は人工物が全くなく、聞

こえる音も川のせせらぎと鳥の鳴き声だけだったので。普段生活する日常がどれだけ人のつくった物や音にあふれているのか、何もないからこそ気付かされました。まちの喧騒(けんそ)から解放され、身も心もリフレッシュできたのです。

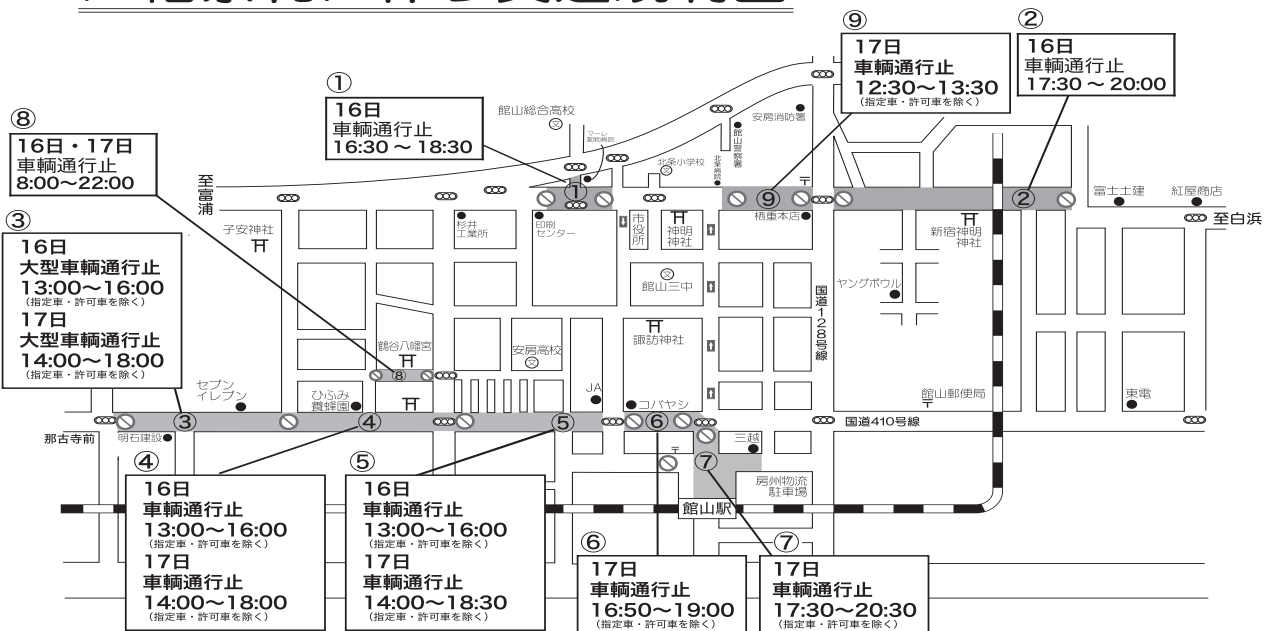
そんな秘境駅ですが、利用者が少ないので、廃止になる駅が増えてきました。駅がなくなるのは寂しいものです。北海道の石北本線には、奥白滝・上白滝・白滝・旧白滝・下白滝と5駅続く区間がありました。次々と廃止になり、今は白滝駅のみとなっています。

無人駅であっても保守・維持に経費がかかるからです。

それが、最近では秘境駅を観光に活用する所が出てきました。北海道の小幌駅は、豊浦町が管理することで存続しています。過度に手を加える必要はなく、そのままを保つだけでも個人的で、こうした観光の目的地になります。地元の方々がきれいにしてくれていると思うと、訪れた時にうれしく感じるものです。地域の魅力を伝える秘境駅。いつまでも大切にしたいですね。

気象予報士兼税理士 藤富郷

八幡祭礼に伴う交通規制図



※関係機関と協議中につき変更になる場合があります。ご了承ください。

館山市 令和6・7年度「入札参加資格審査申請」 ～9月15日から受付開始～

館山市では、令和6・7年度の入札参加資格審査申請（当初申請）の受付を、9月15日（金）から開始します。

館山市が発注する工事などの入札に参加するには、「ちば電子調達システム」を使用して審査を受け、市の「入札参加適格者名簿」に登載される必要があります。

【受付期間】 9月15日（金）から11月15日（水）まで

【名簿業種】 ①工事 ②測量等 ③物品 ④委託

※業種ごとに申請が必要です。

【申請方法】 「ちば電子調達システム」から電子申請し、出力された申請書に必要書類を添えて、千葉県電子自治体共同運営協議会へ送付（11月15日必着）

※詳しくは、市のホームページ

(<https://www.city.tateyama.chiba.jp/kankei/page100129.html>)

を確認してください。

【名簿有効期間】 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

【問合せ】 館山市管財契約課契約係（電話 22-3296）

創業前・創業後間もない方向けのイベント

～第4回創業者交流会 in 南房総～

館山信用金庫と日本政策金融公庫では、創業前・創業後間もない方を対象にした「第4回創業者交流会 in 南房総」を開催します。

第1部の講演会には、講師に上坂 理氏を迎えて、この地域で起業することの意義や、地域資源を活用し、自社の強みを活かす方法を学ぶことができます。

講演会終了後の第2部では、参加者同士の名刺交換会を行い、新たに知り合った方々との親睦を深める良い機会となります。参加費は無料、定員は先着20名ですので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

■日時 令和5年10月19日（木）15:00～17:30（開場 14:45）

第1部 セミナー 15:00～16:30

「安房ローカル起業のススメ」講師：上坂 理氏

第2部 交流会・名刺交換会 16:30～17:30

創業前・創業後間もない方々の人脈作りの場としてご活用ください

■会場 sPARK tateyama（館山市北条1880-1 房州第一ビル1階）

■定員 20名（先着順） ※参加費無料

■申込方法 館山信用金庫・日本政策金融公庫・館山商工会議所窓口で配布する、創業者交流会チラシの参加申込票に必要事項をご記入いただき、お申し込みください。

<問合せ> ○館山信用金庫 支援部 Tel.29-3015 ○日本政策金融公庫 館山支店 Tel.22-2911



希薄な人間関係がメンタル不調に

職場での人間関係が希薄になったということが、よく聞かれます。特にコロナ禍以降、直接の会話の機会が減り、職場以外での交流も以前よりハードルが高いものに変化しました。また、ハラスメントを意識して、プライベートの話題を避けようとするあまり、会話の糸口が見つからないということもあります。

さらには「相手の時間を奪うのでは」と気にし過ぎて、同じ職場にいても、ちよつとしたやり取りまでチャットなど文字ベースで送る人も増えました。しかし実際には、適切な文章を考える方が時間がかかり、相手の時間を奪ってしまっているという面もあります。文字だけでは

すと細かいニュアンスが伝わらず、一方的な解釈を生みがちです。よほど注意しても、読み間違い、勘違いによるトラブルが発生することも多くあります。

基本的に人は分からないことに対して想像力を働かせて補完する傾向があり、行間を悪い方へ解釈しがちなのです。それが積み重なると、ささいなことでも大きなトラブルに発展しやすくなります。こうしたトラブルを防止するためには、直接語り合うことが大切です。特に違和感や疑問があるときは、メールなどの文字ツールではなく、対面で会話する、電話をかけるなど直接のコミュニケーションを併用しましょう。

不満や憤りを感じていても、ちよつと話すことによつて誤解が解け、「なんだ、そんなことだったのか」とあつけなく解決することは少なくありません。毎日繰り返し返されるささいなやり取りのひずみが、心をむしばんでいく元にもなります。「あーでもない、こーでもない」と悩んだり、不快な想像を膨らませたりする前に、直接確認、質問することで、わだかまりの解消に努めましょう。

仕事だけでなく、一緒にお昼ご飯を食べるなど、無理のない範囲で接すること、お互いの理解が深まるきっかけにもなります。適度にコミュニケーションが取れている職場は、トラブルが起きにくく、メンタル不調になりにくい傾向ですので、積極的に「話すこと」を心掛けてみてください。

日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



アクサ生命

～さらなる企業の発展のために～

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

木更津営業所

☎ 0438-37-9954